

視察研修・研修会等報告書

議席番号〔 13 〕 議員名〔 中島 新吾 〕

| | |
|---------------|--|
| 1 年 月 日 | 2022年7月23,25,31日8月7日(日数 泊 日) |
| 2 場 所 | 自宅 Zoom 研修 |
| 3 視察・研修事項 | 第64回 自治体学校 |
| 4 面 接 者 | |
| 5 視察研修、研修会の成果 | <p>7月23日 記念講演① 「参議選の結果とこれからの課題」 中山徹教授 選挙結果の受け止め方において、これが世界的な情勢との関わりと政局において分析し、地方＝自治体における住民の置かれている状況と願いに応える自治体の転換が今こそ求められていると指摘された。</p> <p>記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」 室崎益輝氏 災害の時代と言われ、その凶暴化と社会（自治体を含む）脆弱化がすすんでいる。その中で、災害の進化に見合った災害対応の進化が自治体に問われている。防災至上主義的な対応でなく、公助としての事態体の責任を果たせる態勢になっているか、真剣に過去の教訓から学ぶことの必要性が問われている。</p> <p>コロナ禍最前線-住民の暮らしを支える自治体労働最前線 名古屋市 枚方市 横浜市などの職員組合の住民の暮らしを支える懸命の活動を紹介された。</p> <p>7月25日 特別講演「地球環境の危機と地方自治」 宮本憲一氏 地球環境の危機にいたる現在、国の政策と対応以上に地方自治体における住民との自発的な取り組みが求められている。それがその地方の経済発展につなげて行くことになる。との指摘。</p> <p>7月31日 分科会 「交通権を保障した交通政策と地域の交通のあり方」 可児紀夫氏 交通権を保障した持続可能な交通政策の重要性、必要性を学んだ。衣食住とともに人間社会を支え、更に豊かに広げる文化を育む。住民と地域が一体となった協同が必要。</p> <p>8月7日 分科会「デジタル化と地方自治体のゆくえ」 本多滝夫氏 自治体のDX、システムの標準化、AIの問題など、急激な変化が強要されている。それは自治体をどう変えようとしているのか。これは自治体のあり方、役割、責任を根底から変えようというものであると分析。それに応じて住民本位の自治体はどうあらねばならないのか考えさせられた。</p> |